

平成 24 年度のじぎくクラブ兵庫の東日本大震災支援の取組み

平成 25 年 3 月 31 日現在

平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災が発生してから早や 2 年が経過しました。甚大な被害を受けた被災地では、復興・クラブ再建に取り組まれています。のじぎくクラブ兵庫では、全市町老連が震災支援に取り組みました。

被災地岩手県大槌町老連初めてウォーキング大会にから手作り品を贈り激励する！

クラブ再建に頑張っている大槌町老連は、平成 24 年 5 月 12 日（土）に震災後初めて、会員を募ってウォーキング大会を開催しました。

のじぎくクラブ兵庫（兵庫県老連）では、同じ仲間を励まそうと、牛乳パックでメガネケースや小物入れ、手編みのペットボトル入れ、草履などに塩飴とメッセージを添えて 175 個送りました。

“手作り品を頂いた加古川市老連・赤穂市老連・西脇市老連・淡路市老連・稲美町老連のみなさんありがとう！”



ウォーキングのあと、のじぎくクラブ兵庫から贈られた手作り品を開けてビックリ！の参加者の皆さん。



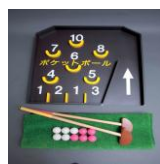
大槌町老連に届けた手作り品



仮設住宅入居者に声かけしながらウォーキングをした大槌町老連の皆さん

岩手県老連釜石市老連へニュースポーツ用具を贈る！

閉じこもり防止のため 5 月 18 日被災地釜石市老連へサンラッキーからポケットボルの用具の寄贈を受けて贈りました。



仮設住宅の生活の中へ一輪のささやかな支援

西脇市老人クラブ連合会和田熟年クラブでは、毎年美化推進委員により花苗を育て、公共施設等に植付けしたり、花苗・切花を販売し、福祉関係や震災義援金に寄付しています。

平成 24 年度は地域で身の丈にあった支援の輪を広げようと、平成 24 年 5 月 30 日（水）「ゴテチャ」の切花 600 本を東北の地にも美しい花が咲く日を信じて共にがんばりましょう！」とメッセージをそえて岩手県宮古市の仮設住宅に送りました。

宮古市では生花の支援ということで、宮古市老連会長はじめクラブの皆さんが待ち受け、6 月 1 日午前花が到着すると同時に、仮設住宅 3 ケ所に手分けして、「兵庫から届いた花ですよ」と紹介しながら入居者に配られました。「美しい花で沈んだ気持ちが癒されます」と大変喜ばれました。



花を送る作業をする西脇市老連和田熟年クラブの皆さん

宮古市老連のみなさん



花を持って仮設住宅を訪問される宮古市老連の仲間

お盆に向けて地場産のお線香を届ける！

昨年のチャリティーバザーの売上金で購入した淡路の地場産のお線香 500 箱を、お盆に向けて震災・津波で犠牲になられた方への供養にしてもらい被災地の友愛活動の一助になればと、老人クラブ会員の犠牲が多かった岩手県陸前高田市、宮城県気仙沼市・女川町、仙台市、福島県浪江町に各 100 箱ずつメッセージをつけて送りました。



熱中症予防に塩飴とタオルをいれて贈る！



仮設住宅住居者の皆さんが暑い夏を過ごされるのに熱中症対策予防として、県老連で塩飴を購入して、市町老連女性リーダーの皆さんが、手作りの元気袋を 1,250 枚作成し、県老連で購入した塩飴や入浴剤等をいれて被災地の仮設住宅入居者へ届けました。7～8 月には石巻市北村・福島県広野町・仙台市・気仙沼市・大船渡市老連へ塩飴とタオルを入れた元気袋を送付し、福島県大熊町・楡葉町、釜石市へ入浴剤とタオル等を送付しました。

福島県老連原発被災者を招待

9 月 21 日（金）に兵庫県公館において「兵庫県高齢者の集い」を開催。被災地の仮設住宅において震災前の活動を仮設住宅の集会所を拠点に活動を再開させ、練習に励んでおられる様子を聞き、「兵庫県高齢者の集い」活動発表の場で発表してもらえよう、福島県大熊町老連、楡葉町老連の被災会員 21 名を兵庫県に招待しました。折角の機会に、兵庫県老連役員並びに女性・若手委員と交流を図り、阪神淡路大震災での経験や、今現在の被災地の復興状況について意見交換をしました。



福島県老連とのじぎくクラブ兵庫の役員・女性・若手委員のふれあい交流会。
↓大熊町老連半杭会長から現状報告



↑大熊町老連の郷土芸能「相馬流れ山踊り」
↓楡葉町老連の「ダンス」



「兵庫県高齢者の集い」において県老連女性委員長より仮設住宅の皆さんへの元気袋を大熊町老連女性部長に託けた。

地場産の淡路玉ねぎを被災地におくる

のじぎくクラブ兵庫は、平成 24 年 10 月 5 日昨年度のバザーの売上金で、淡路島の玉ねぎ 2,250 個宮城県の気仙沼市老連に送りました。

また、赤穂市老連の女性部長のお世話で、「赤穂の塩」を玉ねぎに合わせて 250 袋送りました。気仙沼市老連が、平成 24 年 10 月 16 日（火）震災後初めてのグランドゴルフ大会を実施するにあたり、その参加者と、会場周辺の仮設住宅入居者に、本会から贈られてきた玉ねぎとお塩を説明をしながら、配布され喜ばれ、「思いがけないプレゼントありがとうございます。とお礼状が届きました。」とお礼状が届きました。

2013 年版カレンダーを贈る

(株)北摂コミュニティ開発センター（三田市）より、2013 年カレンダーを高齢者のために役立ててほしいと、のじぎくクラブ兵庫に寄贈がありました。のじぎくクラブ兵庫は、その他団体や神戸市老連から協力いただいたカレンダーもあわせて、岩手県釜石市、福島県檜葉町老連の仮設住宅入居者のみなさんにカレンダーと手帳等 100 部を送りました。

被災地へ送った品物(H23.4～H25.7)

元気袋 12,278 個 夏の手づくり帽子 180 枚 元気うちわ 1,530 枚 手づくり座布団 726 枚 湯たんぽ 300 個
クリスマスプレゼント 1,439 個 バスタオル 4,000 枚 懐かしの愛唱歌集 383 部、メガネケース・草履等 200 個
ゴテチャの切花 600 本 線香 500 箱 塩飴入り元気袋 1,250 袋 玉ねぎ 2,250 個 赤穂の塩 550 袋、風鈴 100 個
阪神・淡路大震災「記念誌」35 冊 復興と老人クラブ 30 冊 タオル 400 本、元気うちわ 1,500 本

協力企業・団体

舞子ビラ神戸	ビニール袋、歯ブラシ
サンラッキー	にぎにぎボール、ポケットボール
布亀(株)	アルコール消毒液、バンドエイド、のど飴、ポーチ、エコバッグ、うがい薬、マスク